

学校だより 第7号



心豊かで 確かな学力をもち 心身ともに健やかな子どもの育成

令和7年6月12日 津市立榊原小学校

雨上がりの学校の駐車場で、すうっと飛ぶホタルを見かけました。軒下では、ツバメのひながかわいい顔を巣からのぞかせています。親ツバメが戻ると、元気な声を聞かせてくれています。

いよいよ梅雨入りです。雨の中の登下校では大変ですが、子どもたちはうまく傘を差し、「濡れないようにね。」と声をかけ合いながら登校してきています。

学校環境デーの取組

みなさんの協力をお願いします！

学校で日々集めている「くるりんペーパー」ですが、「学校環境デー」の取組のひとつとして、「くるりんペーパー強化週間(6/9~16)」を行うことを3・4年生が呼びかけ、各学級を回って説明をしました。空き箱等をたくさん集めると、スタンプや手作りプレゼントがもらえるというお楽しみがあるそうです。

回収した「紙」は、トイレットペーパーになり、学校に還元されます。資源リサイクル活動として、子どもたちや保護者のみなさんたちの意識が高まるきっかけになり、たくさん集まるといいですね。



たくさん集めたよ！



スタンプ、押すね！

救命救急法講習会

6月3日(火) 3~6年生

だれか いませんか？ 助けてください！

プール水泳がもうすぐ始まるにあたり、6限目に津市久居消防署美里分署の消防士さん4人来ていただき、本校と榊原幼稚園の職員とともに子どもたちも救急救命法の講習を受けました。実際に胸骨圧迫の練習をし、AEDの使い方についても学びました。30回も胸骨圧迫をし続けると、腕が疲れてきます。「交代してください！」と声をかけて、協力しながら行う大切さも学びました。

あってはならない事故ですが、万が一の時に 救急隊の到着までにできることは何かを知り、自分にできることを落ち着いてできるようになるために、こういった講習会を定期的に受けて実際に経験してみることはとても大切なことです。「一番大事なのは、『予防』すること。これから増える水の事故や 今、多い窒息の事故が起こらないようにするために、自分にできることを考えてください。」

消防士さんの言葉を受けて、真剣に考えた子どもたちでした。



地区学習会オリエンテーション

6月4日（水）3～6年

『いい湯だな～榊原 Ver.～』

すべての人が大切にされ、安心して過ごすことができる地域や世の中にするための地区学習会をスタートさせるにあたり、オリエンテーションが行われました。『いい湯だな～榊原 Ver.～』から始まり、前田 なをみ先生（人権教育指導員）から、“この歌の歌詞の通り、「ひと」「こころ」「まち」を大切に、**「なかよく」「やさしく」「たすけあう」こと**”をこの学習会で学んでいく というお話がありました。そして、中西 孝夫先生（人権文化クリエイター）の「魚を描いてみよう」「この場面から何を考える？」の活動を通して、「自分の思っている



「当たり前、は、みんな一人ひとりが違うこと」「一場面を切り取って物事を判断するのではなく、前後に何かあったのか、一部分ではなく全体を見よう」について改めて考えました。子どもたちは、自分の描いた魚を見せ合ったり考えを伝え合ったりしながら、楽しく、真剣に考えていました。

今後の地区学習会では、自分もまわりも大切にする素敵な地域の方との出会いや体験を通して、**わが町さかきばらが 大好き**になり、おかしいことに気づいたら声を上げ、それをなくしていこうと自ら行動する人に育っていくことを願い、学んでいきます。



交通安全教室（歩行訓練）

6月6日（金）1～4年生

三重県交通安全研修センターに行きました。まず、外で信号機のある横断歩道の渡り方です。指差しをしながら、「信号よし！右よし！左よし！右よし！」と何度も確認していました。

室内では、大きなシュミレーター画面を見て、道路にはどんな危険な場面が隠されているのかを考えながら歩く体験をしました。「もしかしたら、何かが飛び出してくるかも？」「車は止まってくれないかも？」と、自分の目で安全を確かめてから歩くこと、自分の命は自分で守ることの大切さを学びました。



白バイの前で パチリ☆

榊原小学校のホームページ（QRコード）

PC画面の表示でご覧いただくには、左下のアイコンをクリック
<http://ednet.res-edu.ed.jp/s-sakakibara/>

